

研究課題名「大量肝切除における術中有害事象と出血量に関する研究」 に関する情報公開

1. 研究の対象

2006年1月1日～2020年12月31日に当院消化器外科1で3垂区域以上の肝切除を受けた方

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：大量肝切除における術前患者因子や術式等の予後における影響に関する研究は多数存在し一定の見解がありますが、術中有害事象との関連を検証した研究はほとんど存在しません。過去の研究で出血量が予後と関連していることは確実であるため、術中有害事象と出血量との因果関係につき検証します。

方法：上記対象患者の術前患者因子（年齢、性別、BMI、手術歴の有無等）や術式・特定の手術手技の有無と、出血量との関係を統計学的に検討します。

研究期間：実施承認日～2023年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、身長、体重、性別、術式、手術時間、出血量、手術記録 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65

名古屋大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学

TEL: 052-744-2222 FAX: 052-744-2320

研究分担者：

名古屋大学大学院医学系研究科腫瘍外科学・大学院生・中島悠

研究責任者：

名古屋大学大学院医学系研究科腫瘍外科学・教授・江畑智希